

目標

- (1) 除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、小数及び分数の意味や表し方についての理解を深め、小数及び分数の意味や表し方についての加法及び減法の意味を理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。さらに、概数について理解し、目的に応じて用いることができるようにする。
- (2) 面積の単位と測定について理解し、図形の面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさの単位と測定について理解できるようにする。
- (3) 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し平行四辺形やひし形などの平面図形及び直方体などの立方体について理解できるようにする。
- (4) 数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり調べたりすることができるようにする。

4年生ではこんな学習をします。

月	学習内容	時数	学習のねらい
4	大きい数のしくみ	7	●億や兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深め、数を用いる能力を伸ばす。
5	角の大きさ	9	●角の大きさについて単位と測定の意味を理解し、角の大きさを測定したり角をかいたりできるようにするとともに、角の大きさについて量の間隔を身につけられるようにする。
6	わり算の筆算	17	●2～3位数を1位数でわる除法計算について理解し、その計算が確実にできるようにするとともに、それを適切に用いる能力を伸ばす。
6	四角形をつくろう「垂直平行と四角形」	16	●0倍を求める場合も除法を用いればよいことを理解する。 ●2位数÷1位数＝2位数の除法の暗算と、10,100の倍数(3位数)を1位数でわる除法の暗算の仕方を理解し、その暗算ができる。 ●直線の位置関係や四角形についての観察や構成などの活動を通して、直線の垂直や平行の関係、台形、平行四辺形、ひし形について理解し、図形についての見方や感覚を豊かにする。
7	変わり方をグラフに表そう	6	●身の回りの事象について、目的に応じて資料を折れ線グラフを用いて表したり、その特徴や傾向を読み取ったりして、統計的な見方を伸ばす。
7	そろばんで計算しよう	2	●そろばんの仕組みについての理解を深め、そろばんを用いて整数や小数の加減計算ができるようにする。
9	小数のしくみ	10	●小数の意味や表し方及びその加減法についての理解を深め、用いることができるようにする。
10	わり算の筆算を考えよう	16	●整数の除法の計算について理解し、その計算が確実にできるようにするとともに、それを適切に用いる能力を伸ばす。
10	記録を見易く整理しよう「整理のしかた」	4	●目的に応じて資料を2つの観点から分類整理して表にまとめたり、その特徴を調べたりすることができるようにし、特徴や傾向をとらえる。
11	計算のきまり	9	●計算の順序に関わるきまりについて理解するとともに、四則に関して成り立つ性質について理解を深め、必要に応じて活用できるようにする。
11	広さを調べよう	11	●面積について単位と測定の意味を理解し、面積を計算によって求めることができるようにするとともに、面積についての量感を豊かにする。
12	分数	10	●分数についての理解を深めるとともに、同分母の分数の加法及び減法の意味や計算の仕方を理解し、それらを用いることができるようにする。
1	変わり方しらべ	5	●概数について理解し、目的に応じて概数を用いたり四則計算の見積もりをしたりすることができるようにする。
1	がい数の表し方	8	●小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で、商が小数になる場合の計算の意味や計算の仕方について理解し、それらの計算ができるようにするとともに、小数の理解を深めるようにする。
3	小数のかけ算とわり算	17	●図形についての観察や構成などの活動を通して、直方体や立方体、平面上や空間上のものの位置の表し方について理解し、図形についての見方や感覚を豊かにする。
3	箱の形を調べよう	10	
	ふくしゅう	5	

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

算数への関心・意欲・態度

- 授業での態度や様子、提出物やノート・プリントの記述などから評価します。

数学的な考え方

- テストや発言の内容・プリントの記述内容などから評価します。

数量や図形についての技能

- テストやノート・プリントなどの記述内容から評価します。

数量や図形についての知識・理解

- テストやノート・プリントなどの記述内容から評価します。

